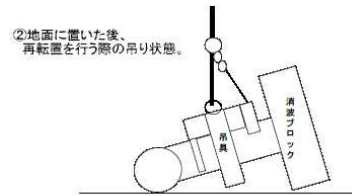
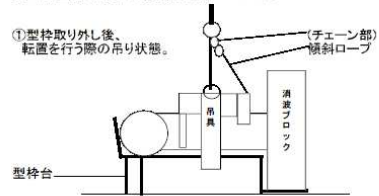


事故状況説明図

<消波ブロック転置用吊具の使用方法について>

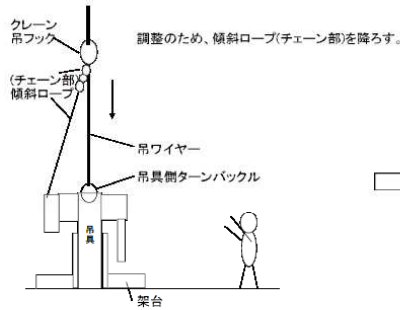


消波ブロック転置用吊具は、消波ブロックを吊り上げる際に、消波ブロックの胴体を挟み込むものである。

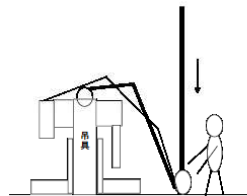
当該吊具は、左図の吊り状態両方に対応可能なものである。

吊具をクレーンに取り付けた後、初回作業に先立って1回、傾斜ロープ(チェーン部)調整作業が必要である。

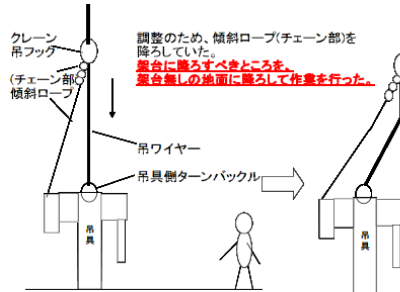
<本来の調整作業>



架台に据え付けた状態で、傾斜ロープ(チェーン部)の調整作業を行う。



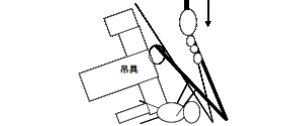
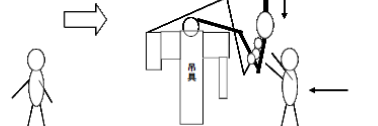
<事故時の調整作業>



傾斜ロープ(チェーン部)が被災者に届くよう、やや被災者寄りに吊り降ろしていた。

傾斜ロープ(チェーン部)が頭の高さ近くまで降りて来た頃、被災者が吊具に近寄った。

設置状況が不安定であったため、吊具が転倒し、被災者が挟まれた。



事故現場写真



事故吊具の状況。



事故吊具の状況。